

地域でのまちづくりが進んでいます！

札幌市では、住宅地において、今ある住環境の維持や更なる魅力向上を図り、“住んでいる人が将来にわたって住み続けたい”、“地域外の人も住んでみたくなるまち”を目指すものとして、まちづくりの取組を進めています。

その取組の一つとして、平成28年度より、宮の沢中央町内会区域のみなさんとともに、住みよいまちにするための活動やルールを考えてきました。

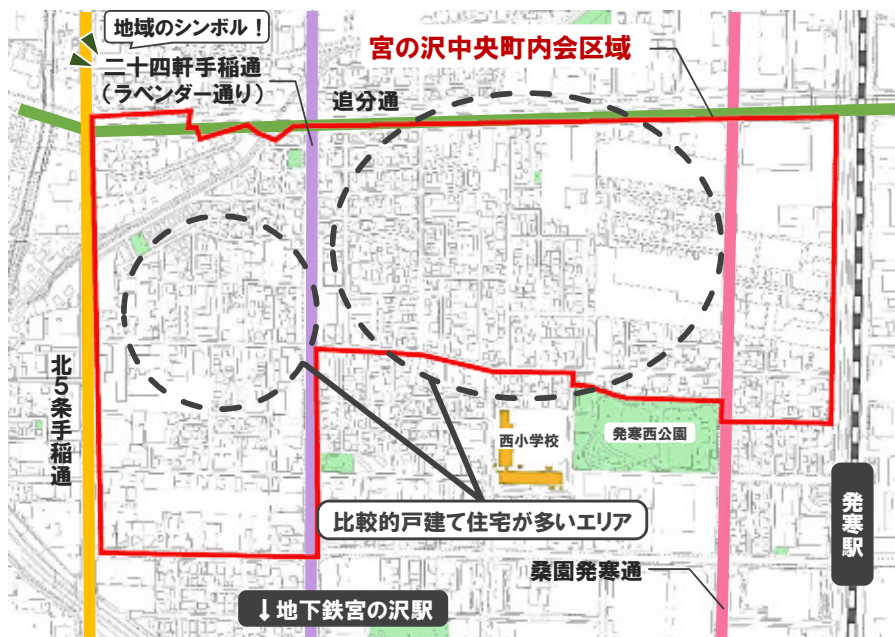
現在までに計5回のワークショップを開催し、参加者の方々に地域の現状を知ってもらい、さらに今後の地域のあるべき姿などについて多くの意見をいただきました。意見の中には、「山並みへの眺望を守りたい」や「住宅地の敷地の細分化が心配」などの建築物等に関することや、「町内会や学校などが連携した緑化活動を行っていききたい」などの活動に関するものもありました。

札幌市では、これらの意見をカタチにするため、(仮称)宮の沢中央地区におけるまちづくりルールとして、“景観まちづくり指針”を定めることで検討を進めています。

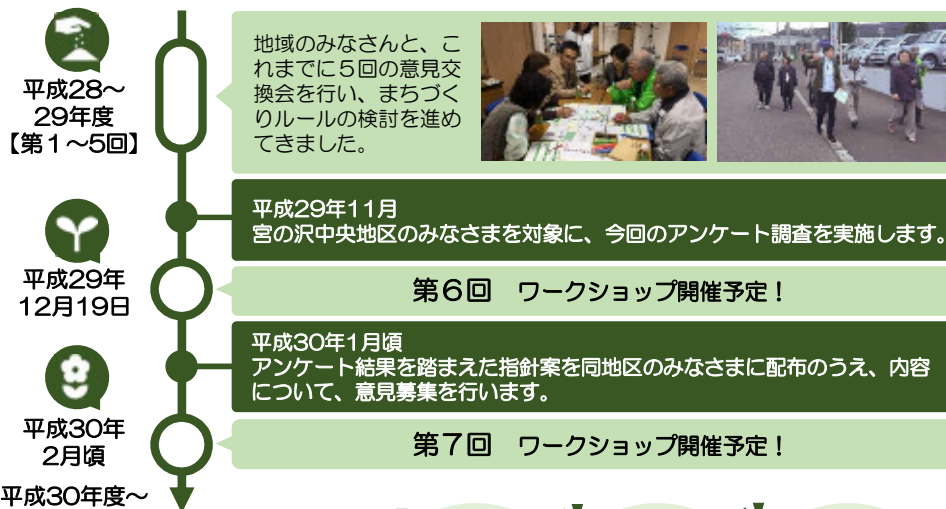
今回のアンケートは、まちづくりルールの案を作成するため、みなさんからご意見をいただきたいと考えておりますので、是非ともご協力をお願いいたします。

対象となる区域：宮の沢中央地区

※宮の沢中央地区とは宮の沢中央町内会の区域と定義します。



今までの話し合いの経過とルールができるまでのスケジュール



「景観まちづくり指針」に基づく取組の開始（予定）

まちの魅力アップ

まちの価値の向上

住み続けたくなるまちづくり

景観まちづくり指針ってなに？

札幌市では、様々なまちづくりルールを定めています。宮の沢中央地区でのワークショップで出た意見を踏まえると下記のポイントから、まずは「景観まちづくり指針」が適切ではないかと考えています。

札幌市景観条例に基づいて策定するまちづくりルールのことです。建築物等についてのルールだけでなく、活動についても言及可能な制度で、地域の特性を生かして策定することができます。「西15丁目電停周辺地区」や「ロープウェイ入口電停周辺地区」などですでに運用しています。

○ 今までの話し合いの経過 ○

- 建築物についてだけでなく、住宅地や道路の緑化、活動についての意見も多くあった。
- いろんな考えの人がいるので、厳しいルールは難しいのではないかと意見があった。
- 建築物が建設される場合には、周辺の環境に違和感が出ないようにすることが必要ではないかという意見があった。
- 現在もさまざまな取組が行われ、話し合いの中でも取組のアイデアが多く出ていた。

● 景観まちづくり指針を選んだポイント ●

- ポイント ① 建築物だけでなくみどりや活動自体についても定めることができる。
- ポイント ② まちづくりの指針としてゆるやかなルールを決めることができる。
- ポイント ③ 必要に応じて届出制度によって市が関与することができる。
- ポイント ④ まちづくり活動への支援（助成金制度）につながる。



アンケートの答え方

A のように図示している箇所と【アンケート票】の設問が対応しています。設問を合わせてご覧いただきながら、ご回答いただきますよう、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

A 目標 - 景観まちづくりの目標（案） -

地域のつながり みどり

安心・安全生活 街並み・建物

人と人のつながりを大切にしたい
みどりあふれ快適な暮らしのあるまち
～誰もが住み続けたい宮の沢中央地区～

A 方針 - 景観まちづくりの4つの方針（案）

① 地域活動からみんなのふれあい交流を育むまちづくり

② 安全・安心に回遊することができるまちづくり

③ 花とみどりあふれるまちなみを形成するまちづくり

④ 手稲連山をはじめとした豊かな自然を大切にしたいまちづくり

B 地域の魅力を維持、向上させるためのルール

今までに出されたご意見

みどり

- 住宅地内のみどりを増やしていくルールが必要
- みどりがたくさんあるので維持していきたい
- 地域のシンボルのラベンダー通りの魅力を維持したい

検討中のルール

地区に住むみんなが、それぞれできる範囲で緑化に努めましょう。

例えば・・・

- 建物外構部の緑化に努めましょう。

・外構部分が緑化された住宅



- 敷地境界部分の緑化と適切な維持管理に努めましょう。
- 隣地に植えられている花や樹木等を意識して同種のものを選定するなど、効果的な緑化を行いましょ。 など

建築物や工作物の建て方に配慮することで、良好な住環境の確保に努めましょう。

例えば・・・

- 周囲の建物と高さを揃えるなど、街並みの連続性や山並みへの眺望に配慮した建て方にしましょう。

・手稲連山の山並みをさえぎらない街並みが維持されています。



- 建築物等をできるだけセットバック（後退）し、ゆとりある敷地を確保しましょう。 など



例えば・・・

- 夜間の歩行者等の安全性を向上させるため、屋外照明を設け、点灯するように努めましょう。 など

・1階の店舗部分から通りに対して暖かみある明かり



例えば・・・

- 幹線道路周辺の広告物は周囲との調和を図るため、多色や華美な色彩にならないよう努めましょう。 など

・色合いの華美な建物や広告物（小田原市色彩景観のてびきより）



建築物等

- 山並みへの眺望が保てるよう建物の高さを揃えるなどの制限をしてはどうか
- 低層住宅街の中は5階建てくらいまでに抑えてはどうか
- 住宅地の敷地の細分化が心配である

夜間景観

- 夜間も安心して歩けるようにしてほしい
- 暗い道が多いので、明るくしてほしい

広告物等

- 現状は特に気になる広告物は少ないが、華美な広告はないほうが良い。

C 地域の魅力を高める地域活動

※意見交換で出されたアイディア

●自然・みどり

- 地域の様々な主体が連携した花植え、緑化活動
- 地域の花を決めて苗作りから取り組む
- ラベンダー通りの維持管理を地域で協力して取り組む など



町内会と近隣小学校による合同花植え（豊平区）

●街並み・建物

- プランターなど身近なものの色を揃えて、統一感のある街並みを演出
- アイスクャンدلによる冬の魅力づくり など



アイスクャンدلによる冬の魅力づくり（ロープウェイ入口電停周辺地区）

●地域のネットワーク

- 各団体が集まり、意見交換しあう場づくり
- 地域の顔見知りを増やす多世代交流会の実施 など



まち歩きイベント（宮の沢中央地区）

●安心・安全、生活

- 住まいの周りや歩道など身近な場所の清掃活動
- 見守り活動のレベルアップのため、福祉施設と連携した講習会の開催 など



まちのシンボルの桜並木の清掃活動（北区新川さくら並木連合町内会）